

2024年世界自動車博物館会議日本大会オンライン報告会 開催要項

1989年から始まった、自動車を収集・展示する欧米の博物館の Director/Curator が集う World Forum for Motor Museum（世界自動車博物館会議）が、今秋アジアで初めて、日本で開催されます。今大会のメインテーマは『温故知新 / Hindsight Insight Evolution』で、過去を学び（Hindsight）、知見を深め（Insight）、今後につなげていく（Evolution）ことを目的としています。この大会を振り返ったオンライン報告会を実施いたしますので、ご関心のある方はぜひ、オンラインあるいは国立科学博物館でのパブリックビューイングにてご参加ください。

1. 主 催 世界自動車博物館会議実行委員会、全国科学博物館協議会
2. 日 時 令和6年11月9日（土）9:30～12:00（予定）
3. 開催形式 オンライン（Zoom）およびパブリックビューイング
※オンラインチャットのみ当日の質問を受け付けます。
4. 対 象 どなたでも
（興味関心がある方、全国科学博物館協議会加盟館園、関係各社の皆様）
5. 経 費 無料。（パブリックビューイングに参加する場合は、国立科学博物館常設展示入館料が必要です。）
6. 定 員 オンライン300名、パブリックビューイング100名程度
7. 申込方法 オンライン：国立科学博物館イベントページより事前申し込み制
パブリックビューイング：申込不要。直接会場（国立科学博物館）へお越しください。
8. パブリックビューイング会場へのアクセス

会場：国立科学博物館 日本館2階講堂

（住所：東京都台東区上野公園 7-20）

※ 常設展示入口からお越しください。

※ 常設展示入館料が必要です。

[交通] JR「上野駅」公園口より徒歩5分

[会場] 日本館2階 講堂

入館後奥へ進み、「クラスメソッド シアター360」近くのエレベータより2階へお越しください。エレベータ出て右手にお進むになると講堂がごぞいます。



国立科学博物館 案内図

9. プログラム

令和6年11月9日(土)

09:00 ~オンライン参加入室開始

09:30~09:35 開会の辞

09:35~09:40 挨拶 全国科学博物館協議会 理事 栗原 祐司

09:40~09:50 会議全体概要報告 2024年世界自動車博物館会議 事務局

09:50~10:25 報告1

- ・なぜ日本で自動車産業が栄えたのか？
- ・海外での日本の旧車人気とは
- ・デジタルの活用例、リアルとの使い分け
- ・博物館運営の工夫・悩み

10:25~10:40 報告1に関する質疑

10:40~10:50 休憩

10:50~11:30 報告2

- ・日本の自動車メーカーのヘリテージ活動
- ・クルマが文化になりえた背景
- ・アジアにおける自動車文化形成と自動車博物館の役割
- ・100年前の大変革考察と未来へのメッセージ
- ・次回開催について

11:30~11:40 報告2に関する質疑

11:40~11:50 世界自動車博物館会議後の展望 実行委員長 布垣 直昭

11:50~12:00 閉会の辞

※内容、順番については変更する場合がございます。

2024年世界自動車博物館会議 実行委員：

本田技研工業株式会社・日産自動車株式会社・マツダ株式会社・株式会社 SUBARU
スズキ株式会社・ダイハツ工業株式会社・いすゞ自動車株式会社・三菱自動車工業株式会社
日野自動車株式会社・三菱ふそうトラック・バス株式会社・ヤマハ発動機株式会社
UDトラック株式会社・川崎重工業株式会社
名古屋市科学館・トヨタ産業技術記念館・国立科学博物館・トヨタ自動車株式会社

以上

【本件問い合わせ先】※ 2024年10月から変更になっています
全国科学博物館協議会事務局
国立科学博物館 学習支援部 広報・連携課 連携担当内
担当：中山、斉藤、清水
〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20
tel 03-5814-9171,9177 / fax 03-5814-9898
Email info@jcsn.jp